

公共交通すごろく YAMAGUCHI

山口大学都市・社会システム工学研究室
宇部市公共交通協議会
山口市

公共交通すごろくとは!

1. 参加者がチームに分かれてサイコロをふる
2. 出た目の数だけ駅やバス停を移動、ゴールを目指す
3. 停車駅(バス停)ではイベントが発生!
4. どこかのチームがゴールに到着したら別のゴールが設定される
5. ゴールしたチームや、ゴールに近かったチームに得点が入る
6. 待ち時間には下車した駅や付近を散策し
鉄道と徒歩で見つけた”魅力ある景色”の写真を撮影
7. ゲーム終了時に得点が高いチームが勝ち

公共交通すごろくの特徴

- ✓ 今ある交通サービスを活用
- ✓ 少ないサービス水準が高いゲーム性に
#少なすぎるとゲームが成立しない
- ✓ 訪問機会が少ない場所を強制的に訪問
- ✓ 写真を残して記憶にも残る
- ✓ 事業者・地域を巻き込める
- ✓ 環境改善にも貢献

実施内容

2021 鉄道すごろく 大学生対象

2022 鉄道すごろく 大学生対象
バスすごろくUBE 高校生・大学生対象
共催: 宇部市公共交通協議会

2023 鉄道すごろくYAMAGUCHI 一般対象
共催: 山口市 協力: 株式会社 DERESI
後援: 山口県、JR岩徳線利用促進委員会、山口線利用促進協議会、
JR宇部線利用促進協議会、JR小野田線利用促進協議会、
JR美祢線利用促進協議会 JR山陰本線(下関-益田間)利用促進協議会

CO2削減量
延べ
1.0t

自動車でも移動した場合と比較して

参加者数
延べ
88名



各参加者は 6-10 駅・バス停/日を訪問

